

国営総合農地防災事業 雨竜川下流地区

事業の概要

本事業は、北海道のほぼ中央に位置する雨竜郡妹背牛町及び同郡秩父別町の829haの水田地帯において、農作物の被害、農地等への災害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、もって国土の保全に資するため、頭首工の機能回復を行うものである。

事業の目的・必要性

本地区の営農は、水稻を中心に水田の畑利用による小麦、大豆、ブロッコリー及び花きを組み合わせた農業経営が展開されている。

本地区の基幹的な農業水利施設である八丁目頭首工は、国営秩父別土地改良事業（昭和26年度～昭和44年度）等により整備されたが、洪水流下能力が不足しているとともに、洪水等の自然的状況の変化に起因して、河床洗掘が進行し、洪水時には頭首工の転倒によって農作物、農用地等への災害のおそれが広域的に生じている。

このため、本事業により八丁目頭首工等の改修を行い、頭首工の施設機能を回復することにより、農作物、農用地等の広域的な災害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、もって国土の保全に資するものである。

事業の効率性

・総費用総便益比の算定

区 分	算定式	数 値	備 考
総費用(現在価値化)	①＝②＋③	16,426百万円	
当該事業による費用	②	7,129百万円	当該事業費 9,500百万円
その他費用	③	9,297百万円	
評価期間(当該事業の工事期間＋40年)	④	50年	工事期間 平成29～38年度
総便益額(現在価値化)	⑤	25,270百万円	
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.53	

（注1）総費用とは当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用であり、評価期間中の施設の資産価額、整備費等である。

（注2）百万円単位で四捨五入しているため、数値は算定結果と合わない場合がある。

（注3）数値は土地改良法に基づく手続を経て確定するため、現時点では暫定値である。

・年効果額（便益額）

本事業の実施により、頭首工の施設機能が回復することによって、事業を実施しなかった場合と比較して年間365百万円相当の作物生産量の増、226百万円相当の品質の向上、9百万円相当の営農経費の減、355百万円相当の災害防止による想定被害額の減などにより、年間1,303百万円相当の事業効果の発現が見込まれ、農業経営の安定が図られる。

作物生産効果	365百万円
品質向上効果	226百万円
営農経費節減効果	9百万円
維持管理費節減効果	△ 18百万円
災害防止効果	355百万円
水源かん養効果	308百万円
景観・環境保全効果	7百万円
その他の効果（大規模地震対策効果）	6百万円
その他の効果（国産農産物安定供給効果）	45百万円
計	1,303百万円

（注）百万円単位で四捨五入しているため、数値は算定結果と合わない場合がある。

日程・手続

平成28年度から、土地改良法に基づく土地改良事業計画の概要の公告等の手続が開始される予定である。

事業に対する決議

平成28年3月4日に、秩父別土地改良区総代会において、平成29年度事業着手要求が決議された。
平成28年3月15日に、妹背牛町、秩父別町、秩父別土地改良区、JA北いぶきで構成される国営雨竜川下流地区土地改良事業促進期成会において、平成29年度事業着手要求が決議された。

その他

- 事業推進体制
平成26年3月18日に国営雨竜川下流地区土地改良事業促進期成会を設立し、事業を推進。
(構成：妹背牛町、秩父別町、秩父別土地改良区、JA北いぶき)
- 維持管理体制
平成28年4月12日に、地区推進検討委員会において、維持管理体制を合意。
(管理者：秩父別土地改良区)
- 営農支援体制
平成26年3月27日に、受益農家代表、妹背牛町、秩父別町、秩父別土地改良区、JA北いぶき、空知農業改良普及センター等から構成される雨竜川下流地区営農検討会において、営農支援体制を整備。

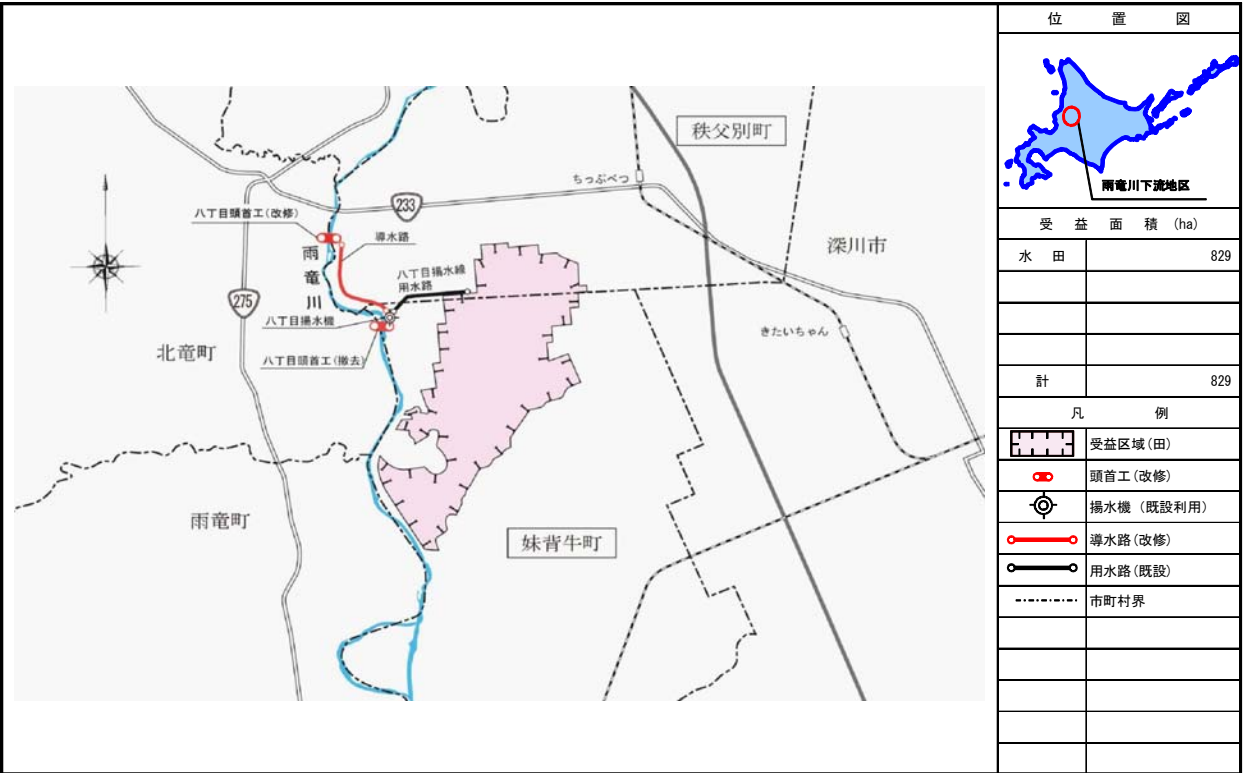
評価担当部局

農村振興局防災課

概要図

1. 受益面積	829ha		
2. 受益者数	60人		
3. 主要工事計画	工 種	数 量	事 業 費
	頭首工（改修）	1 箇所	7,034百万円
	導水路（改修）	L=2.5km	2,466百万円
4. 国営総事業費	9,500百万円		

雨竜川下流地区 概要図



平成29年度新規地区採択チェックリスト

(3) 国営総合農地防災事業

(局名：北海道開発局) (地区名：雨^う竜^{りゅう}川^{がわ}下^か流^{りゅう})

1. 必須事項

項 目	評 価 の 内 容	判定
1. 事業の必要性が明確であること。 (必要性)	・ 農業生産性の向上、農業総生産の維持・増大、農業生産の選択的拡大、農業構造の改善等の観点から、当該事業を必要とすること。	☐
2. 技術的可能性が確実であること。	・ 地形、地質、水利状況等からみて、当該事業の施行が技術的に可能であること。	☐
3. 事業の効率性が十分見込まれること。 (効率性)	・ 当該事業のすべての効用がそのすべての費用を償うこと。	☐
4. 受益者負担の可能性が十分であること。 (公平性)	・ 当該事業の費用に係る受益農家の負担が、農業経営の状況からみて負担能力の限度を超えることとならないこと。	☐
5. 環境との調和に配慮していること。	・ 当該事業が環境との調和に配慮したものであること。	☐
6. 事業の採択要件を満たしていること。	・ 事業実施要綱・要領等に規定された事業内容、採択基準の要件に適合していること。	☐

項目を満たしている場合は「○」とする。

項目欄の（ ）には、主として考えられる観点を記述している。

平成29年度新規地区採択チェックリスト

(3) 国営総合農地防災事業

(局名：北海道開発局) (地区名：雨竜川^{うりゅうがわ}下流^{かりゅう})

2. 優先配慮事項

【効率性・有効性】

評価項目			評価指標	単位	評価結果	評価
大項目	中項目	小項目				
効率性	事業の経済性・効率性		①事業費の経済性・効率性の確保 ②コスト縮減についての具体的配慮	—	○ ○	A
有効性	食料の安定供給の確保	農業生産性の維持・向上	土地生産性及び労働生産性の維持・向上 効果額（受益面積当たり）	千円/ha・年	702	A
	農業の持続的発展	望ましい農業構造の確立	認定農業者の割合（総農家当たり）	%	77.6	A
			経営耕地面積（一戸当たり）	ha/戸	14.4	B
		農地の確保・有効利用	耕地利用率、作付面積増加率	%	100 0	A
		農業生産基盤の保全管理	災害防止効果額（農業） （受益面積当たり）	千円/ha・年	257	A
	農村の振興	農村の生活環境の整備	災害防止効果額（一般資産＋公共資産） （受益面積当たり）	千円/ha・年	172	B
		地域経済への波及効果	他産業への経済波及効果額 （受益面積当たり）	千円/ha・年	20	B
	多面的機能の発揮	環境機能の維持・増進	環境関連効果額（受益面積当たり）	千円/ha・年	9	B

【事業の実施環境等】

評価項目			評価指標	単位	評価結果	評価
大項目	中項目	小項目				
事業の実施環境等	環境への配慮	生態系	①地域や事業の特性を考慮した調査・検討 ②環境情報協議会の意見を踏まえた生態系配慮 ③地域住民の参加や地域住民との合意形成への取組 ④維持管理、費用負担及びモニタリング体制等の調整状況	—	a a a a	A
		景観	①地域や事業の特性を考慮した調査・検討 ②環境情報協議会の意見を踏まえた景観配慮 ③地域住民の参加や地域住民との合意形成への取組 ④維持管理、費用負担及びモニタリング体制等の調整状況	—	a a a a	A
	関係計画との連携		①関係都道府県や市町村の農業振興計画と本事業との整合性 ②関係都道府県や市町村の国土強靱化地域計画と本事業との整合性 ③関係都道府県や市町村の地域防災計画等と本事業との整合性	—	a a a	A
	関係機関との協議		①河川管理者との協議(予備)の状況 ②漁協との協議(予備)の状況 ③その他着工前に重要な協議(予備)の状況	—	a — —	A
	関連事業との調整		①事業主体から概略構想(関連事業調書)の提出 ②共同事業(事業内容、事業費、アロケーション等)の事前了解	—	— —	—
	地元合意		①事業実施に対する受益農家の同意状況 ②事業実施に対する関係市町村の同意状況	—	a a	A
	事業推進体制		①事業推進協議会の設立 ②事業推進協議会から着工要望の提出	—	a a	A
	維持管理体制		①予定管理者の合意 ②維持管理方法と費用負担に関する予定管理者との合意	—	a a	A
	営農支援体制		営農推進組織等(営農支援体制)の設立状況	—	A	A

評 価 項 目			評 価 指 標	単位	評価 結果	評価
大項目	中項目	小項目				
事業の 実施環 境等	緊急性	災 害 発 生 時 の 影 響	①広範囲に影響を及ぼすこととなる機能 低下した土地改良施設が存在 ②基幹土地改良施設やライフラインとの 共用施設が存在 ③防災上重要な施設の存在や災害発生時 の地域社会への影響	—	○ ○ ○	A
		被害の発生頻 度	過去10年間の被害発生頻度	—	—	—

平成29年度新規地区採択チェックリスト

(3) 国営総合農地防災事業

(局名：北海道開発局) (地区名：雨^う竜^{りゅう}川^{がわ}下^か流^{りゅう})

3. 特定監視項目

項 目	評 価 の 内 容	判定
1. 地質状況	・ 地質状況に基づいた施設計画としている。	☐

項目を満たしている場合は「○」とする。